

社会資本総合整備計画 事後評価書（活力創出基盤整備）

平成 27 年 8 月 10 日

計画の名称	1 水辺と親しむ観光交流拠点形成																	
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度（5年間）					交付対象	網走市											
計画の目標																		
港湾来訪者の交流機会増加を目指した緑地整備を図る。																		
計画の成果目標（定量的指標）																		
・緑地整備により、市民や観光客に憩いの場を提供することが可能となり、緑地利用者の増加を図る。																		
定量的指標の定義及び算定式																		
モヨロ地区の緑地整備状況を基に算出する。 モヨロ緑地整備率＝整備計画内で確保される面積6,000㎡/全体計画面積11,000㎡																		
全体事業費		合計 (A+B+C)		152百万円	A	152百万円	B	－ 百万円	C	－ 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	－						
事後評価（完了評価）																		
○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期																		
事後評価（中間評価）の実施体制																		
事後評価（中間評価）の実施時期																		
事業終了後、平成27年7月																		
公表の方法																		
網走市ホームページ																		
交付対象事業																		
A1 港湾事業																		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	港湾 種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
1-A1-1	港湾	北海道	網走市	直接	－	重要	緑地	網走港（モヨロ地区）緑地整備事業	緑地 A=6,000㎡	網走港 モヨロ地区	H22	H23	H24	H25	H26	152		
合計																152		
B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
										H22	H23	H24	H25	H26				
合計																		
番号 一体的に実施することにより期待される効果																		備考
C 効果促進事業																		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
										H22	H23	H24	H25	H26				
合計																0		
番号 一体的に実施することにより期待される効果																		備考

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
Ⅰ 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・モヨロ地区緑地を整備したことによって、港湾を利用する人々が憩い、快適に過ごすことが出来る港湾空間の形成が図られた。			
Ⅱ 定量的指標の達成状況	指標①（緑地整備率）	最終目標値	55 %	目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値	33 %		
Ⅲ 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）					
3. 特記事項（今後の方針等）					
・平成27年度から5カ年計画の新規事業として、同一箇所で残りの緑地整備事業を実施する。					